

製品安全データシート

NYOGEL 758G

2001/58/ECの指示に従って

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	NYOGEL 758G		
供給者の会社名称, 住所及び電話番号	Nye Lubricants, Inc. A Member of the FUCHS Group		
会社名	12 Howland Road		
住所	Fairhaven, MA 02719 米国		
電話番号	+1-508-996-6721		
メールアドレス	sds@fuchs.com		
緊急連絡電話番号	アメリカ大陸	+1 760 476 3961	
	欧州	+1 760 476 3962	
	アジアパシフィック	+1 760 476 3960	
	アクセスコード	334212	
製品コード	NYOGEL 758G		
推奨用途及び使用上の制限	潤滑脂		

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類	GHS分類基準に該当しない。		
物理化学的危険性			
健康に対する有害性	生殖毒性 (未出生児)	区分2	
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期(急性)	区分3	
	水生環境有害性 長期(慢性)	区分3	

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

胎児への悪影響のおそれの疑い。水生生物に有害。長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。全ての安全上の注意を読み理解するまで取り扱わないこと。環境への放出を避けること。保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を現地、地域、国、国際規則に従って廃棄すること。

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

本製品は、REACH第57(f)条、委員会規則 (EU) 2018/605又は委員会委任規則 (EU) 2017/2100により環境に対する内分泌かく乱特性を有すると考えられる成分を含んでいる。

その他の情報

なし。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要

重要な徴候

直接目に接触すると一時的に刺激を起こすことがある。

非常事態の概要

生殖に対する危険有害性の可能性。水路に排出されると環境に対して危険である。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

化学名又は一般名	CAS番号	官報公示整理番号		含有量 (%)
		化審法	安衛法	
デカン酸, MIXED ESTERS WITH HEPTANOIC ACID, OCTANOIC ACID AND TRIMETHYLOLPROPANE	68130-53-0	2-769		30 - 35

製品安全データシート

NYOGEL 758G

2001/58/ECの指示に従って

	CAS番号	官報公示整理番号 化審法	安衛法	含有量 (%)
カーボンブラック	1333-86-4	5-3328; 5-5222	(5)-5222	10 - 15
ALKYLATED TRIPHENYL PHOSPHATE ESTERS	非公開			1.0 - 5.0
アミン類, C11-14-分枝型 アルキル, モノヘキシルとジヘキシルリン酸塩類	80939-62-4	2-1922		1.0 - 5.0
ベンゼンアミン, N-フェニル-, 2,4,4-トリメチルペンテンとの反応体	68411-46-1	3-137		1.0 - 5.0
報告量を下回るその他の成分				45 - 50

組成情報

The carbon black in this material is encapsulated in the product matrix and does not pose an inhalation risk under normal conditions of use.

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所へ移動する。症状が悪化したり継続したりする場合は医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	石けんと水で洗い流す。刺激が強まったり続く場合には医師の手当てを受ける。
眼に入った場合	水で洗う。刺激が強まったり続く場合には医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。症状が現れたら医師の手当てを受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	直接目に接触すると一時的に刺激を起こすことがある。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察/手当てを受けること。気分がすぐれないときは医療処置についてアドバイスを求める。(可能ならばラベルをみせる) 医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気をつけさせる。この安全データシートを担当医に見せる。
医師に対する特別な注意事項	一般的な処置および症状にあわせた適切な治療を施す。被災者の観察を続ける。症状は遅れて出てくる可能性がある。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧。泡消火剤。粉末消火剤。二酸化炭素(CO2)。
使ってはならない消火剤	火災を拡散させるので、消火に棒状放水を利用しない。
火災時の特有の危険有害性	火災の際は健康に有害なガスが生成されることがある。
特有の消火方法	未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	火災の際は自給式呼吸器および全身保護衣を着用しなければならない。
一般的な火災の危険性	異常な火災や爆発の危険性は知られていない。
特定の消火方法	通常の消火手順を用いる。影響を受けた他の物質の有害性を考慮する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置	関係者以外の立ち入りを禁止する。こぼれやもれが起きている場所から関係者以外を遠ざけ、風上に避難させる。清掃中は適切な保護具および防護服を着用する。十分な換気を確保する。流出が著しくて回収できない場合は、現地当局に通告すべきである。個人用保護具についてはSDS第8項を参照。
環境に対する注意事項	環境への放出を避けること。全ての環境流出に該当する管理または監視要員に通知すること。安全を確認してから、もれやこぼれを止める。下水や水路、地面への排出を避ける。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	製品を排水施設に流してはならない。リスクを伴わずに可能なら、物質の流れを遮断する。製品回収後、その付近を水で洗い流す。廃棄物の廃棄方法については、本SDSの項目13を参照。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策(局所排気、全体換気等)	適切な換気を行う。
安全取扱注意事項	使用前に取扱説明書入手すること。全ての安全上の注意を読み理解するまで取り扱わないこと。妊娠中または授乳中の女性はこの製品を取り扱ってはならない。もし可能であれば、閉鎖系で取り扱うこと。環境への放出を避けること。産業衛生に気を配る。SDS第8項で推奨される個人用保護具を使用すること。
接触回避	詳細についてはSDS第10項を参照。
衛生対策	あらゆる医学的監視要件を遵守すること。本物質を取り扱った後、飲食や喫煙をする前に手を洗うなど、常に適切な衛生措置をとる。汚染物質を取り除くために定期的に作業衣と保護具を洗う。

製品安全データシート

NYOGEL 758G

2001/58/ECの指示に従って

保管

安全な保管条件 施錠して保管すること。混触禁止物質から離して保管すること(本SDSの項目10を参照)。
安全な容器包装材料 元の容器に密閉して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等 標準監視手順に従ってください。

暴露限界値

日本 . OELs - JSOH (Japan Society of Occupational Health) Recommendation of Occupational Exposure Limits

成分	タイプ	数値	形状
カーボンブラック (CAS 1333-86-4)	TWA	4 mg/m3	総粉塵
		1 mg/m3	吸入性粉塵

米国 . ACGIH作業環境許容濃度 (TLV)

成分	タイプ	数値	形状
カーボンブラック (CAS 1333-86-4)	TWA	3 mg/m3	吸入性画分

設備対策

適切な全体換気を行わなければならない。換気回数は状況に合わせる。暴露限界値が設定されている場合は、密閉装置、局所排気装置その他の装置により、空气中濃度を暴露限界値以下に保つ。暴露限界値が設定されていない場合も、空气中の濃度を適切な濃度以下に抑える。

保護具

呼吸用保護具 換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。
手の保護具 適した耐化学薬品性の手袋を着用しなければならない。
眼、顔面の保護具 接触の可能性がある場合、サイドシールドのついた安全メガネが望ましい。
皮膚及び身体の保護具 不浸透性エプロンの使用が望ましい。



9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体。
形状	固体。半固体
色	黒色。
臭い	データなし。
融点/凝固点	データなし。
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし。
可燃性	データなし。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	
爆発限界—下限(%)	データなし。
爆発限界—上限(%)	データなし。
引火点	データなし。
自然発火点	データなし。
分解温度	データなし。
pH	データなし。
動粘性率	データなし。
溶解度	
溶解度(水)	データなし。

製品安全データシート

NYOGEL 758G

2001/58/ECの指示に従って

n-オクタノール／水分配係数(log 値)	データなし。
蒸気圧	データなし。
密度及び／又は相対密度	
密度	1.02 g/cm ³
相対密度	データなし。
相対ガス密度	データなし。
粒子特性	データなし。
その他の情報	
滴点	>300 °C (>572 °F)
爆発性状	爆発物でない。
酸化能力	酸化性でない。

10. 安定性及び反応性

反応性	本製品は、通常の使用、保管および輸送条件下では安定かつ非反応性である。
化学的安定性	通常状態で安定。
危険有害反応可能性	一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	混触危険物質との接触。
混触危険物質	強酸化剤。
危険有害な分解生成物	危険有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

急性毒性	データなし。
皮膚腐食性／刺激性	データが部分的または完全に欠如しているため分類できない。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データが部分的または完全に欠如しているため分類できない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	データが部分的または完全に欠如しているため分類できない。
皮膚感作性	データが部分的または完全に欠如しているため分類できない。
生殖細胞変異原性	データが部分的または完全に欠如しているため分類できない。
発がん性	データが部分的または完全に欠如しているため分類できない。
カーボンブラック	結果: 区分 2 for Inhalation
ACGIH発がん性物質	
カーボンブラック (CAS 1333-86-4)	A3 動物に対して発がん性が確認された物質 (ヒトに対する発がん性との関連は未知)
IARC発がん性評価モノグラフ	
カーボンブラック (CAS 1333-86-4)	2B ヒトに発がん性の可能性がある。
日本産業衛生学会 - 発がん性物質	
カーボンブラック (CAS 1333-86-4)	2B ヒトに発がん性の可能性がある。
NTP発がん性物質レポート	
カーボンブラック (CAS 1333-86-4)	発がん性があることが知られている物質
生殖毒性	胎児への悪影響のおそれの疑い。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データが部分的または完全に欠如しているため分類できない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データが部分的または完全に欠如しているため分類できない。
誤えん有害性	データが部分的または完全に欠如しているため分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性	長期継続的影響によって水生生物に有害。
残留性・分解性	混合物中のどの成分も分解性について利用可能なデータはない <タブ>

製品安全データシート

NYOGEL 758G

2001/58/ECの指示に従って

生体蓄積性	<データ>
土壌中の移動性	本製品のデータはない。
オゾン層への有害性	データなし
他の有害影響	その他の環境悪影響(例、オゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性)は、これらの成分からは予想されない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	現地の規定に従い、処分する。空の容器やライナーには製品の残余物が残っている可能性がある。本物質とその容器は安全な方法で廃棄しなければならない(「廃棄上の注意」参照)。
汚染容器及び包装	製品の残余物が残っているかもしれないので、容器が空になった後もラベルの警告に従う。空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、承認された廃棄物処理施設に運ばなければならない。
地域の廃棄規制	廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。回収して再生するか、許可を受けた廃棄物処理場で、密封された容器に納めて廃棄する。本物質を下水 / 水道供給経路に流入させてはならない。薬剤または使用済容器で、池、水路、溝を汚染しないこと。内容物 / 容器を現地、地域、国、国際規則に従って廃棄すること。自社で排水処理装置を所有していない場合は、全量回収の上産業廃棄物処分業の許可を受けた業者に、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を添えて、処理を委託する。

14. 輸送上の注意

IATA	危険物には該当しない。
IMDG	危険物には該当しない。
MARPOL73/78 附属書II 及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	該当しない。
国内規制	国内輸送については15項の規制に従うこと。
応急措置指針番号	171

15. 適用法令

労働安全衛生法		
通知対象物	カーボンブラック	別表第9 政令番号 130 10 - 15 %
表示対象物	カーボンブラック	10 - 15 %
SDS and Risk Assessment	カーボンブラック	
毒物及び劇物取締法		
特定毒物	該当せず。	
毒物	砒素化合物及びこれを含有する製剤(除外物質別掲) 水銀化合物及びこれを含有する製剤(除外物質別掲)	
劇物	カドミウム化合物。ただし、硫黄、カドミウム及びセレンから成る焼結した物質を除く 鉛化合物	
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律		
第一種特定化学物質	該当せず。	
第二種特定化学物質	該当せず。	
監視化学物質	該当せず。	
優先評価化学物質	該当せず。	
届出不要物質	該当せず。	

製品安全データシート

NYOGEL 758G

2001/58/ECの指示に従って

2023年4月1日以降の化学物質排出把握管理促進法

特定第一種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

第一種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

第二種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

船舶安全法・危規則

該当せず。

航空法・施行規則

該当せず。

火薬類取締法

該当せず。

国際インベントリー

国または地区

リスト名

各リストへの登録状況(はい/いいえ)

オーストラリア	オーストラリア既存化学物質インベントリー (AICIS)	いいえ
カナダ	国内物質リスト (DSL)	はい
カナダ	非国内物質リスト (NDSL)	いいえ
中国	中国現有化学物質名録 (IEGSC)	はい
欧州	欧州既存商業化学物質リスト (EINECS)	いいえ
欧州	欧州届出化学物質リスト (ELINCS)	いいえ
日本	化審法既存・新規化学物質 (ENCS)	はい
韓国	既存化学物質目録 (ECL)	はい
ニュージーランド	ニュージーランド・インベントリー	いいえ
フィリピン	フィリピン化学品および化学物質インベントリー (PICCS)	はい
台湾	台湾化学物質名録 (TCSI)	はい
アメリカおよびプエルトリコ	有害物質規制法 (TSCA) リスト	はい

*「Yes」は、この製品のすべての成分がその国の登録要件を満たしていることを示す

「いいえ」は、製品の1つ以上の成分が、管轄国が管理するインベントリーにリストアップされていないか、リストアップが免除されていることを示す。

Provision on the Environmental Administration of New Chemical Substances

SPECIAL CASE

該当しない。

16. その他の情報

引用文献

ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices
HSDB® - Hazardous Substances Data Bank
IARC発がん性評価モノグラフ
日本化学工業協会 GHS対応ガイドライン、2019年6月
日本産業衛生学会、許容濃度等の勧告
JIS Z 7252:2019 GHS に基づく化学品の分類方法
JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)
National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens

Nye Lubricants, Inc. A Member of the FUCHS Group は、本情報と当社製品、または当社製品と他のメーカーの製品の組み合わせが使用されるあらゆる状況を予測できるわけではありません。製品の処理、保管および処分を行う際に安全な状況を確認するのはユーザーの責任であり、ユーザーは不適切な使用による損失、傷害、損害または費用に法的責任を負います。シートの情報は、現在入手できる最高の知識と経験に基づき記入されています。

改訂情報

本文書は大幅に変更されたため、改めて全文をお読みください。